



平成 25 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 日立キャピタル株式会社
代 表 者 名 執行役社長 三浦 和哉
(コード番号：8586・東証第一部)
問合せ先責任者 経営企画部長 畠山 真和
(TEL：03-3503-2118)

当社の親会社 株式会社日立製作所
代 表 者 名 執行役社長 中西 宏明

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 25 年 7 月 30 日に発表しました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計の連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績との差異
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|---|---------------|---------------|---------------|--------------|------------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 百万円 58,900 | 百万円 13,200 | 百万円 13,600 | 百万円 8,700 | 円 銭 74.43 |
| 今 回 実 績 (B) | 62,544 | 15,863 | 16,494 | 11,806 | 101.01 |
| 増 減 額 (B - A) | 3,644 | 2,663 | 2,894 | 3,106 | — |
| 増 減 率 (%) | 6.2 | 20.2 | 21.3 | 35.7 | — |
| (ご参考) 前年同四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期) | 49,053 | 11,839 | 13,171 | 8,394 | 71.81 |

2. 差異が生じた理由

日本事業での収益性改善が進んだことやグローバル事業が好調であったことに加え、当社想定より為替水準が円安で推移したこと等により、営業収益・営業利益・経常利益は、前回発表予想を上回りました。

さらに、今年 4 月に実施した株式会社日本ビジネスリースの子会社化に伴う特別利益の発生等により、四半期純利益は、前回発表予想を上回りました。

以 上